

二交替制学習会「二交替制について考えよう!!」

日時 2006年12月1日 **金曜日** 18時から20時

場所 臨床第一講義室

内容

宮里邦子氏(熊大教職員組合看護師部会担当執行委員・医学部支部副支部長)
熊大病院の二交替検討についての現状と二交替勤務体験報告

小平直行氏(県立広島大学教職員組合書記長、元全大教中央執行委員)
1995年にRI病棟で試行された二交替制に対する取り組み、全国の現状、二交替制のメリット、デメリットについて

質疑応答

全国的な二交替制導入の動きもあり、日深、準日などの勤務による疲れや現場の忙しさを解消できるならばと、看護師から「二交替制がよいのでは、やってみたい」との声が聞かれます。熊大病院でも看護部長の部長選立候補時からの課題だったこともあり、看護部で導入を考えてみたいとする看護師長で組織された二交替制ワーキンググループを立ち上げ、勤務表のシミュレーションなどを行い、検討が行われています。

長時間拘束されることになる労働が特定機能病院で行われている高度医療を支える現場になじむかどうか、また、二交替制勤務のメリット・デメリットを改めて学習し、考えてみませんか。

多くの方のご参加をお待ちしています。

(会場見取り図は裏面です)

赤煉瓦	熊本大学教職員組合	
	24 2006.11.13	内線:3529 FAX:346-1247 ku-kyoso@union.kumamoto-u.ac.jp http://union.kumamoto-u.ac.jp/

看護師部会ニュース	NO.3	熊本大学教職員組合看護師部会
	2006 11.13	内 3529 メール ku-kyoso@union.kumamoto-u.ac.jp 内 5858 メール m-kumiai@union.kumamoto-u.ac.jp

臨床第一講義室

の地下1階の講義室です。
の時間外受付入口からお入りください。
わからないときは組合事務所にお尋ね下さい。

全体見取り図

